




本時のねらい	大きくなってきたアサガオについて、葉の大きさや枚数、つるの長さなどの変化に注目しながら観察し、見付けたことや思ったことを出し合ったり、お世話をしているときの困りの解決方法を話し合ったりすることを通して、アサガオの立場になってこれからの育て方を見直し、自分のアサガオに合ったお世話の仕方を考えることができるようにする。
評価規準	大きくなってきたアサガオについて、アサガオの立場になってこれからの育て方を見直し、自分のアサガオに合ったお世話の仕方を考えることができるようにする。
具体的な児童の姿	<ul style="list-style-type: none"> ・支柱にうまく巻き付くようにするために、つるつみをしてみようかな。 ・つるをひもで結んであげて、うまく巻き付くようにしてみようかな。 ・お友だちのつるとからまらないようにするために、鉢を離して置こうかな。

時間	児童の活動	指導〇及び留意点・ ①評価(方法) ※支援を要する児童への手立て	準備物
	<p>※前時にアサガオの写真を撮影し、自分の気づきや困りをマーキングしておく。</p>	<p>○支柱を立てたときのことを振り返り、iPad (ロイロノート) で写真を撮ることで、それぞれがアサガオの様子やお世話での困りを実感できるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・近くからと鉢全体の2枚を撮影させることで、より自分の気づきや困りを記録に残せるようにする。 ・撮影後に教室に戻り、写真の中に、観察して「にっこり」の部分に赤色、「困った」の部分に青色でマーキングさせ、ロイロノートで提出させることで、気づきや困りが共有できるようにする。 	iPad (ロイロノート・児童) 各自のアサガオの鉢
			
5分	1. 前時に写真に撮ったアサガオの様子をもとに、めあてを設定する。	<p>○支柱を立てたときの気持ちを振り返り、写真に撮ったときのアサガオの様子がどうかを投げかけることで、本時のめあてを確認し、本時の見通しをもつことができるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・支柱を立てたときの安心した気持ちを想起させることで、自分たちの思いと実際の様子の違いに目が向き、課題意識が持てるようにする。 	iPad (ロイロノート・教師)
<p><めあて> みんなのこまりをだしあって、これからのお世わをかんがえよう。</p>			
25	2. アサガオの成長の様子や	○アサガオの様子をもとに、お世話の困りを出し合	iPad (ロイロ

分	お世話での困りを出し合い、これからのお世話の仕方について話し合う。	い、これからのお世話の仕方について、これまでの経験や本に書かれていることをもとに話し合うようにする。	ノート・教師)
		<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートで提出された写真を提示しながらお世話での困りを出し合うことで、それぞれの困りを全体で共有できるようにする。 ・つるを巻き付ける方法や鉢の置き方などの視点から、困りの解決方法を話し合うようにする。 ・「つるつみ」という考えが出ない場合は、アサガオに関する本をもとに「つるつみ」について提示するようにする。 ・実際にアサガオの様子を観察しに行き、話し合ったお世話の方法を試してみたり、今後他にも必要なお世話について考えたりするようにする。 	
15分	3. 本時の学習を振り返り、自分のアサガオのこれからのお世話について考える。	<p>○本時の話し合いや自分のアサガオの様子をもとに、これから自分がどんなお世話をしたいかを観察カードに記入するようにする。</p> <p>※自分のアサガオに必要なお世話が思い浮かばない児童については、アサガオの写真を全体で共有し、解決方法を出し合うことで、解決の手がかりにできるようにする。</p> <p>◎ 大きくなってきたアサガオについて、アサガオの立場になってこれからの育て方を見直し、自分のアサガオに合ったお世話の仕方を考えている。(発言分析・記録分析)</p>	観察カード iPad (ロイロノート・児童、教師)

1人1台端末の使用は効果的であったか

- アサガオの成長を写真で残しておくことで、前回の観察時の様子と比べながら、成長を感じ取ることができていた。
- ▲実際に今後のお世話を考えるときは、実物を観察しながら考える方が、よりアサガオの立場になって考えることができると感じた。